

かけはし

第10号
4月21日(木)
学年主任 中村亮太

災害と防災について考える学習に取り組みました！宇美町のハザードマップで危険箇所や避難場所を確認しよう！

昨日の五時間目に災害防災についての学活がありました。
もともとはこの時期に火災や地震を想定した避難訓練を実施していましたが、コロナ禍に見舞われて以降は学活の形で防災について学ぶ形になっています。
昨日はまず、災害の種類について出し合い、その中でわが宇美町で気をつけたい災害について話し合いました。
まず上がったのが「大雨による土砂災害」。昨年のひばりが丘での土砂災害は記憶に新しいところ。次に上がったのが「河川の洪水」です。宇美町は山がたぐさんあり、大雨で山崩れが起きたときに雨水と共に土砂が川に流れ込み、土石流に近い形で川があふれて洪水が発生しやすい土地です。過去にも何回か大きな洪水が発生し、人が亡くなっていることも確認しました。
その後動画を見て「ハザードマップ」の大切さについて学びました。宇美町のハザードマップをぜひ家族で見ながら、避難経路や場所について話しておきたいものです。火事などの災害もふくめて、日頃から備えておきましょう。



理科の先生が正式に決まるまで教頭先生が授業をして下さいます！みんな一生懸命にルーペで観察していました！

昨日から理科の授業に移動して、タンポポクをルーペで観察する授業を行います！



先生たちからのメッセージコーナー

わかすぎ二組担任の古賀富見子です。教科は、英語です。皆さんは、「百聞は一見にしかず」という格言を知っていますか。「何回も人から聞くより、自分の目で実際に見るほうが確実だ」という意味です。私は、実際、自分の目で見たら、自分の耳で聞いたり、様々な体験を通して、見識を深めることが大好きです。

小学校(英語専科)、中高一貫校(特進科等)、高校(普通・工業・商業・看護等)等で英語を教えてきました。部活動では、インターハイ役員をさせていただいたこともありました。一般企業や日本語教師の経験からいろいろな地域の人々や様々な国々の人々と出会う機会もありました。多くの人々と触れ合うことで様々な考え方や文化を知り視野が広がり、心が豊かに人生を送ることができました。

授業や学校行事を通して、将来の夢から異文化体験までいろいろな話ができれば嬉しいです。よろしくお願いたします。

わかすぎ2組担任 英語
古賀富見子先生

